

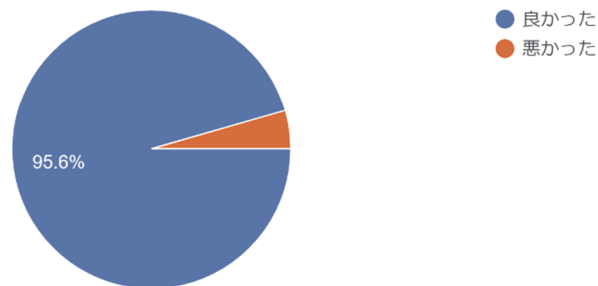
令和2年度看護師職能I・II合同ミーティング アンケート結果

Zoom 参加申し込み 40 回線、132 名

当日参加回線 44 回線

1. 開催の曜日設定はいかがでしたか。

45 件の回答

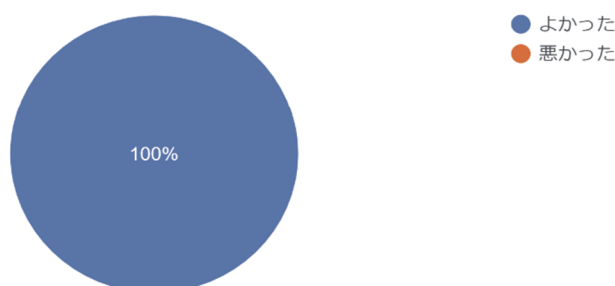


1 で回答した理由をお聞かせください。

- 日中であったので参加しやすかった。
- 平日の午後で、勤務中だったから。
- 平日だったため。
- 集合しやすい時間帯だった。
- 週初めではなかったのが良かった。
- 月曜日以外であれば、どこの施設でも良いと思われる。
- 勤務内に研修を受けられた。
- 蜜を避け、どこからでも参加できる。
- リモートで移動時間が必要ないから。
- 勤務表作成前に日程がわかっていたので日勤者数を多くし、参加できた。曜日は特に問題なかった。平日でよかった。
- 週始めは忙しい為、火曜日で良かった。
- 勤務の都合がつきやすかった。
- 県内で患者発生していたら時期だったため。
- 検査などと重なった。
- 土曜日だともっとよかった。
- 曜日はよいが月初めは忙しい。

2. 時間の設定はいかがでしたか。

45 件の回答

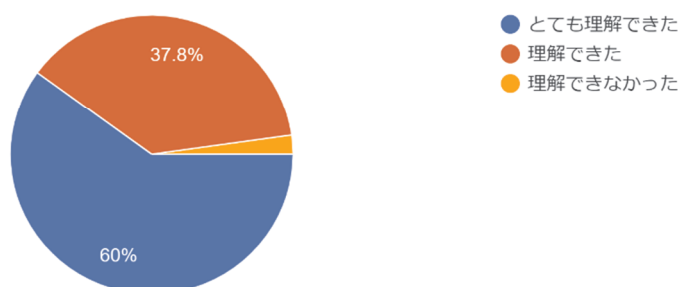


2で回答した理由をお聞かせください。

- ちょうど良い時間だった。
- 勤務内に時間をとることができ、パソコン設定も詳しい同僚が手伝ってくれた。
- 休憩時間後直ぐではなかったなので、仕事を少ししてから出席出来て良かった。
- 当院の場合は外来診療もやや落ち着き、病棟の午後のケアも落ち着いた時間帯であった。
- 勤務の途中ではなく、午後だったので参加しやすかった。
- ちょうどいい長さであり、参加しやすい。
- 質疑の時間も十分にあった。
- 業務も調整され参加できた。
- 1時間30分の時間が良かった。
- 必要な情報が得られた。
- 集中できる時間だった。
- 意見交換の時間をもう少し長くして欲しかった。

3. 講演ならびに情報交換についてお答えください。

45 件の回答



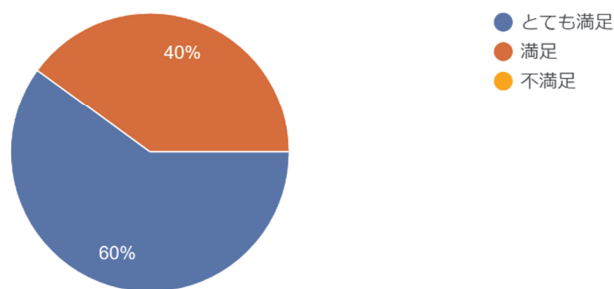
3で回答した理由をお聞かせください。

- 実践レベルの内容だった。
- 岩手県の社会的制限の指標、また、PPEの必要性の再確認ができた。
- 退院の取り組みについて知ることができた。
- 講師の説明が分かりやすかった。アウトブレイクの要因やベストプラクティスの掲示など分かりやすかった。
- 岩手県で発症が確認され、机上の空論ではなくコロナ対策が現実となっている今だからこそ、正しい対応が必要だと思った。

- 質問事項に丁寧に返答いただき、今後の参考になった。
- 多くの病院の現在の方針も聞くことができ参考になった。
- 事前にスライドが配布されていたので良かった。
- 自分が今までやっていたことが、正解だったり、間違っていたり、その総合的なまとめができた。
- 面会制限を行う際の、家族に対するケアの大切さを実感してはいたが、感染対策もとても重要だが、どの病院も大きな問題だと感じた。
- 各施設の切実な悩みも理解できた。
- 他施設での対応や意見の交換ができて参考になった。
- 今必要な情報を得ることができた。
- 岩手県の感染管理認定看護師から聞くことができ、身近に感じた。
- 他施設での対応を知ることができ、自施設でも同様の対応を行なっていることが分かった。他にも参考になるところがあり、よい機会であった。
- 他院での取り組みを知り、今後の感染対策に活かすことができるため。
- 分かりやすい説明でスライドも見やすかったので不安が減った。
- 個々の施設が持つ役割を踏まえて、現状に応じた対策を知ることができ、当院での対応策を考える機会になった。
- 実際の場面を想定して質問に答えていただいたので、分かりやすかった。
- 今、必要な情報を得て、感染対応の再確認もできた。
- 資料があり、分かりやすかった。
- 感染対策の基本から疾患に関する内容まで分かりやすかった。各施設の状況がわかって良かった。

4. 合同ミーティングの満足度をお聞かせください。

45件の回答



5. 合同ミーティング全体の感想をお聞かせください。

- 今知りたい情報、知識が得られた。
- 他病院の取り組みや悩みを知ることができ、よかった。
- 職員の毎日の出入りが感染につながることもあり得るため、感染防止策を徹底し、個人が行動に気をつけなければならないことを再認識した。
- 感染予防について再確認する機会になり、今後 PPE の手順や手洗いアルコールの使用を意識して行っていきたい。
- 面会禁止、質問内容など他の病院での対応を共有でき有意義だった。
- それぞれの規模や相手にしている相手の違いで、様々な情報を得ることができた。自分もさらに院内での必要な対策について相談をしていきたい。

- それぞれの病院の新型コロナウイルスの感染対策を知ることができて良かった。
- 当院でも還元できるところを参考にさせていただきたい。
- 各病院の意見や感想を聞くことができて良かった。
- 事前の質問事項について、講師からそれぞれの病院の対応について発言していただき、非常に参考になった。どこでも面会についてなど悩みは同じだと思った。
- 他施設での外来対応を、もっと知りたかった。
- 対応状況の実際が知れて良かった。
- オンラインの研修であったが、スライドなども特別支障なく受講できた。
- もっとスムーズに意見交換できたら、もっといい会になったのではないかと思った。今実際に新型コロナウイルス対応している施設での現状や対策について聞けたらよかった。
- もう少し意見交換に時間があっても良かった。この現実を受け入れ、医療者として対応していくために同じ意識を持って臨むことは大事です。そのような機会になったのではないかと思う。

6. 今後、企画してほしいテーマなどについてお聞かせください。

- 医療安全や褥瘡対策等。
- 他職種ミーティング。
- 倫理、クレーム対応。
- 加算に関する研修。
- 職員のメンタルヘルス対策も本格的に取り組むべき課題。日本看護管理学会でも出されていた。
- 感染対策、倫理について、自分でできるストレスチェック、トリアージについて。
- COVID-19 対応の続編
- 今後インフルエンザの時期を迎えますがその時期前に、インフルエンザとコロナ混在への対応について。
- コロナ対応を実践している医療関係者の生の声を聞かせてほしい。
- 今後も旬の話題の内容の講義をお願いしたい。

7. 今回の Zoom 開催についてご意見、ご感想をお聞かせください。

- 参加しやすく、内容もよかった。またリモートでの開催に参加したい。
- web 研修はこれからもどんどん採用して頂ければと思う。
- 現地参加と同じように参加できた。
- 会場への行き来の時間削減にもなり参加しやすかった。
- 会場にいるようだった。質問もしやすかった。
- どこでも研修が受けられるのは良いと思う。
- リモートの研修を今後も受けてみたい。
- たくさんの方が参加できる。移動の時間が省けるのでとてもよいと思う。
- 今後もメリハリ付けて活用して頂きたい。最後あたりに挙手(手を挙げる機能)していたのですが… ホストには見えにくかったようだった。
- Zoom での勉強会や意見交換会は増やして欲しい。
- はじめてであったが、機器トラブルもなく、聞きやすかった
- 移動することがなかったためとても良かった。参加しやすかった。
- 感染リスクをできるだけ少なくし、このような情報共有ができ、とても良い機会であった。
- 当院では今までは各施設に講師派遣を依頼して、認定看護師に来ていただいて研修を企画していたが今回のような方法で研修を企画していけると思った。
- はじめての参加だったので、チャットでの質問等、使用に際して戸惑った。

- とてもいい企画だと思った。他の病院の方々との意見交換など、今後もたくさん行っていければ、岩手県全体の看護の質も上がると思う。
- 何処からでも参加できていい。
- 慣れないため大変でしたが、大人数での集合研修に参加するより良い。
- スマホや、施設で何名かというように、多くの方が参加できるのがいいと思う。
- タイムリーに情報を得て、意見交換できるのは、各病院、施設の違いがあるからこそ重要だと思う。コロナ禍でなくても、一ヶ所に集まる研修は条件が難しい施設もあると思うので、移動距離がなく研修を受けられるのは良い方法だと思う。岩手県全体で医療に関わる看護師の知識や意識を底上げ、標準化することで、どこでも確かなエビデンスに基づいた医療が提供できたら、受ける患者も臨む看護師も安心できると思う。
- 今後も Zoom での情報公開をしてほしい。
- Zoom であれば、遠距離であっても、多少人数が多くても受講でき良かった。
- 新しい会議方法は良いと思う。
- Zoom の活用に慣れると良いと思う。
- 初めての Zoom を使用したミーティングであったため、操作が難しかったところもあった。
- 初めてだったので何もかもわからないままで、相手にどのように映っているか、不安だった。
- 画面切り替えなど手間取っていたが、今後は Zoom 開催も良いと思う。
- 音がステレオモノラルみたいな定期的な波があり聞きづらさがあった。画面の講義でパワーポイントを隠す各参加者の画面が気になった。リモート会場は別のテレビ画面など、工夫して資料が隠れないようにできれば良い。この2点が改善すれば良いと思った。

8. 新型コロナウイルス対策で近隣の医療施設と連携していることがありましたらお聞かせください。

- 面会禁止や面会制限の程度など近隣の病院と足並みをそろえるように情報交換をしている。
- 地域の感染連携会議に参加し、情報を共有している。
- 県立病院間では必要時、業務応援をして対応している。
- 予防対策等、基幹病院の感染管理認定看護師に相談している
- 感染防止策加算に関する連携カンファレンスを行っている病院の感染管理認定看護師よりゾーニングや事務受付スタッフの PPE、患者のトリアージ等について指導していただいている。

9. お気づきの点やご要望、ご意見をお聞かせください。本日の内容以外のことで構いません。

- 倫理的に平等のところを考えさせられた。重症とかでない人にも家族の心配な気持ちに寄り添えるよう、面会に準ずる機会が提供できると本当に良いと思う。家族はリアルタイムにやりとりできなくても、本人の様子をととても知りたがる。言葉で本人のことを解説するより動画を一目みるだけで心配な気持ちに応じられる気がする。色々な配慮や決め事や人員などの問題はあと思うが、物の受け渡し時などカメラビデオで動画を撮り、見せるとかどうなのかなと思った。
- 事前にリハーサルがあったためスムーズに会議に参加できた。今後も、リハーサルがあると分かりやすいと思った。
- あやふやだったところを解消するいい機会だった。ありがとうございます。準備など、大変だったと思う。お疲れ様でした。またよろしく願います。
- 充実した時間だった。ありがとうございます。
- 今、当院で行っている対策の評価に繋げる事が少し出来た気がする。
- 講師の方々、ホストで管理して頂いた協会の皆様に感謝します。
- いつも有意義な研修をありがとうございます。今後ともよろしく願います。
- お忙しい中、準備をしていただきありがとうございます。今後の活動に活かしていこうと

思う。

- 不安なことにタイムリーに答えてもらい、現状に活かせる研修は良いと思う。
- 看護協会が主体となって岩手県の医療現場の生の声(コロナ対応、現場で困ってること)等々、Zoom で臨時に今後も開催してほしい。
- 看護協会で行っている研修の内容を CD などに録画し、貸し出しをしていただけると助かる。参考にできるビデオや CD など看護協会にあるものについて情報提供をお願いできればと思った。感染に関してはコロナ対策に関するものがあればと思っている。

- **新型コロナウイルス感染症に罹患した患者さんの肌着や下着は病院側が洗濯するのか？ 家族に洗濯を、依頼する場合、家族に説明するためのパンフレットなどは準備している病院はあるのでしょうか？**

衣類の洗濯をご家族にお願いする場合、厚労省などから出ている資料を参考に説明すると良いと思います。(添付します)

《回答》市民向けハンドブック第2版より

衣類・布団や枕カバーは、下痢、嘔吐などの体液がついている可能性がある場合は、80°C・10分以上の熱湯消毒をしてから、通常の洗濯を行います。気になる場合は、他の人の分とは分けて洗濯しましょう。色落ちが気にならないものであれば、薄めた次亜塩素酸ナトリウム水溶液(0.1%)で浸漬消毒後に通常を選択をしても良いでしょう。

厚労省 HP：家庭内の注意事項

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00009.html